

かわさきパラムーブメント「インクルーシブ音楽プロジェクト」を始動します!!

～今こそ、めざせ！やさしさ日本代表！ひとりひとりの存在が音楽になる～

川崎市では、共生社会の実現を目指して、かわさきパラムーブメントの取組を進めておりますが、この度、2024年の市制100周年を契機として、音楽を通じて多様性や包摂について楽しみながら感じ、理解することができるプログラムとして、新たに「インクルーシブ音楽プロジェクト」を始動します。

本プロジェクトでは、「いろいろねいろ」をキーメッセージとして、市内の学校、施設、イベント等の身近な場所で、多くの市民がインクルーシブ音楽に触れる活動を展開していきます。

1 プロジェクトの主な取組

(1) いろいろねいろ 体験ワークショップ

マラカスやハンドベル、打楽器など、さまざまな楽器を使った音遊びや参加者同士の即興演奏などを通じて、音楽を通じた混じりあいを体験するプログラム。

インターナショナルフェスティバル（7月9日 川崎市国際交流センター）などのイベントのほか、学校や地域の寺子屋、高齢・障害・児童養護施設など14会場で実施予定。



誰もが一緒に音楽に触れ、音楽を奏でる体験ワークショップ（イメージ）

(2) いろいろねいろ 公開ライブ

ワークショップ体験者等とプロミュージシャンが出演。聴衆との気軽なやり取りを通じた交流を行って、共生社会を体現するインクルーシブな音楽ライブ。

かわさきジャズとの連携ライブ（日時会場未定）や川崎市スポーツフェスタ2023（10月9日 等々力緑地）など、4会場で実施予定。



かわさき BRIDGE オーケストラ(2022年)の様子
(会場 川崎駅前ルフィン広場)

(3) いろいろねいろ 実践講座

音楽関係者や特別支援学校の教員、施設職員等を対象に、ワークショップのファシリテート手法を学んだり、他分野の職員同士で交流を行う実践講座を5会場で実施予定。講座の修了生は、ワークショップやライブでのファシリテーターとして活躍してもらうほか、講座で得た知見を自身の活動に生かしていただきます。



自身の活動に活かせる実践的な講座（イメージ）

2 インクルーシブ音楽とは

障害や楽器経験の有無、国籍などに関わらず、誰もが一緒に音楽に触れ、奏でることを通じて、お互いの音の違いを知ると同時に、周りの音を感じながら自分の音を表現する喜びを体感する、音楽コミュニケーション体験です。

※本事業は、産学官の共創プロジェクト「共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点」の取組の一つとして実施するものです。

【問合せ先】

川崎市市民文化局パラムーブメント推進担当 藤井
電話 044-200-0160